

県有地を売却します

【売却予定の物件】

物件名…「矢部職員住宅跡地」
所在地…山都町上寺字駄鶴1569番24(更地)
(国道445号線沿い)
地 目…宅地
面 積…1,380.56㎡(約417坪)
最低売却価格…6,760,000円

■売却方法 = 一般競争入札
■入札日時 = 10月1日(金) 午前11時
■申込期限 = 9月24日(金) 午後5時
■入札場所 = 上益城地域振興局土木部 会議室

●詳細は、県管財課へお尋ねください。

物件の情報は県ホームページ (<http://www.pref.kumamoto.jp/>) で公表中。

県有地売却

熊本県庁

検索

クリック!!

【問い合わせ先】 熊本県管財課 TEL 096(333)2122

町長室から

甲斐 利幸

今年の九州山地の山壁の緑は梅雨時の雨が多かったせい、色濃く、鮮やかさが目立ちます。

通勤途上の遠景の美しさに思わず見とれて、あらためてこの地で生きる喜びを実感すること頻ります。緑のもつ癒しの効用を多忙のなか高く評価しています。田舎を、緑を、広がりを見せ、日本人の精神風土の美しさの崩壊を憂いて、中央での会議でも警鐘的発言をしています。

口蹄疫が漸く終息に至ったようです。しかし、世界では地球規模での汚染があつていて、また日本の牛豚等が再度感染しないという保障はありません。感染源は、輸入飼料、糞とも言われています。再度の流行を防ぐには、予防注射の開発を国レベルで急ぐべきではないかと思っています。

ワクチンは、流行を押さえる効能しかなく殺処分となることであれば、あまりにも口蹄疫に對し無策としか言いようがなく、

空しい思いがします。

宮崎の牛豚の二割にも達する29万頭が殺処分されたところで、これからの畜産農家の回復も並大抵なことではないと心配しています。

山都の畜産農家にとっては、出荷の停止に伴う飼料代等のコスト増等の負担が経営を圧迫していますので、適切な支援等を講じます。しかし、こうした事態においても畜産農家における自己防衛の徹底が被害を最も小さくする有効な手法と考えます。総合型スポーツクラブが発足しました。体育指導員等の動きで健康保持と交流という目的のため、多くの町民の参加を期待しています。

今年も、道の駅清和文楽邑で絵本カーニバルが開かれました。多くの子ども達が絵本に親しみ、感性豊かに育つことを願って、ピエロの会等多くのボランティアが趣向をこらした内容を企画してくれました。田舎にあつても、誇り高い文化が輝きます。

自然のなかで豊かに育つ子どもたち

その⑧

矢部郷自然観察会

代表

藤吉勇治

先日、NHKテレビのニュース番組の中で、子どもたちに関する実態調査の結果として興味深い報道がなされた。それは、子どもたちの自然体験の大切さについての内容だった。「自然の中での遊びや、自然と触れあふ体験を持つ子どもは、自然の中での活動体験を持たない子どもたちと比べると、最後まで頑張り抜く力や学習意欲などにおいて、数値的に明らかに高い結果が見られる。」というものであった。

この報道を聞いて、山都町立図書館の下田館長さんが、以前話された言葉を思い出した。それは、「子どもたちが心豊かに育つ上で、本との出会いはとても大切です。でも、その前に、子どもたちが幼い時期に自然と触れあふことは感性を豊かにする意味でも大事だと思うんですよ。」と熱く語られたのだった。

話を聞いたちようどその頃、矢部郷自然観察会では、「自然と私たちの生活」を視点に観察会を考えていたときだった。そこで、下田さんの協力を得て、「里山の生きものたち」をテーマに観察会を実施したのだった。



平成18年「棚田の生きものたち」観察会

まず、最初の年は、茶畑で茶摘みをして茶畑の生きもの観察をした。このときは釜煎り茶作りにも挑戦した。翌年は、「棚田の生きものたち」をテーマに観察会を計画した。棚田の広がる白糸の田んぼで田植えを体験しながら生きものたちの観察を行った。下田さんは食の安全を考え有機農業にこだわりの持ちながら長年取り組まれている。田んぼでは、昆虫やクモ、カエルやイモリなど、多種多様な生きものたちが互いにつながり合っていて見事な生態系を形作っていた。子どもたちは、下田さんから食の安全や農業について話を聞き、自分自身の自然体験と重ねながら、自然と私たちの暮らし、命のつながりなどについて、たくさん学ぶことができた。自然への認識を深めるのだった。今日、山都町では、子どもたちの育ちを大切にする営みが、様々な団体のネットワークとして広がっている。

第14号カップル誕生



『YOU&YOU通信』

Vol.39

第14号の夫婦となる、下田忠生・奈緒美夫婦の結婚披露宴が6月27日(日)に執り行われました。お二人の出会い、平成20年7月の長崎日帰り交流会でした。この交流会は、とても天候に恵まれ、晴天の中フエリーにて島原へ向かいました。フエリー中のお二人の初々しい姿が今でも印象的に思い出されます。同年にお付き合いが始まり、出会いから約2年、多くの皆様に祝福され結婚披露宴を迎えられました。

お二人の末永い幸せを願っております。



☆下田忠生・奈緒美夫婦☆

結婚相談員です！(TEL8310691)



栗屋誉男(神ノ前)です。今年2年目になります。

单身男性の諸君!! You&Youを利用して素晴らしい女性と出会い、今からの人生を楽しく過ごしませんか。結婚を目指して、頑張りましょう。私もお手伝いします。よろしく願います。

7月の交流会

町内にて、キャンプ交流会を行いました。男女合わせて22名の参加をいただきました。1

日目は、陶芸体験後、キャンプ会場へ移動。バーベキュー懇親会では、準備から参加者全員で行い、自主的に動いてもらいました。バーベキューでは、男性陣の進行で、ゲームや景品等が用意されておりました。男性陣の事前準備などのおかげで、参加者女性も大いに盛り上がりつつありました。2日目は、午前中はフリーの時間を設け、全員で昼食をとり、解散しました。2日間の交流会で、いつもよりゆつくりと会話を楽しんでいたという方が多かった。これからの動きに期待しています。)

●お問い合わせ先

山都町役場 浜町事務所 総務課 (成瀬・吉田)
【専用電話】0901956519589
【専用アドレスPC】marriage.support@town.kumamoto-yamatole.jp
【専用メール携帯】you_and_you@docomone.jp